

No.194
2024.4.25

ItakoCityCouncilNews

の未来い

長勝寺

■審議された議案等

市長提出議案

計23件

23件

■12名の議員が市政一般について質問

要約した内容を5～16ページに掲載

■委員会審査

常任委員会による議案の審査

▼議決結果一覧

議案番号	議案表題等	内 容	結果
議案第1号	潮来市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正するもの	可決
議案第2号	潮来市固定資産税の特例措置及び雇用の促進に関する条例の一部改正について	失効期限を延長し、市内における産業活動の活性化及び雇用機会の創出を図るもの	可決
議案第3号	潮来市医療福祉費支給に関する条例の一部改正について	茨城県重度心身障害者等医療福祉制度の拡充をするもの	可決
議案第4号	潮来市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律及び特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、関係条例の規定を整理するもの	可決
議案第5号	潮来市介護保険条例の一部改正について	介護保険料率の改定をするもの	可決
議案第6号	潮来市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の公布をするもの	可決
議案第7号	潮来市公営墓地の設置及び管理に関する条例の一部改正について	墓地を使用することができる者の条件を緩和するもの	可決
議案第8号	潮来市ペット霊園の設置の許可等に関する条例の制定について	ペット飼育人口の増加に伴い、ペット霊園の需要が高まっていることを踏まえ、ペット霊園の設置の許可等に関する条例を制定し、適正に事業を実施させるもの	可決
議案第9号	潮来市水道事業給水条例の一部改正について	水道法の一部が改正されたため改正を行うもの	可決
議案第10号	潮来市監査委員条例の一部改正について	地方自治法の一部が改正されたため改正を行うもの	可決
議案第11号	令和5年度潮来市一般会計補正予算（第9号）	予算総額144億3,534万8千円とするもの（423万8千円を追加）	可決
議案第12号	令和5年度潮来市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	予算総額31億4,496万2千円とするもの（993万円を追加）	可決
議案第13号	令和5年度潮来市介護保険特別会計補正予算（第3号）	予算総額23億9,079万7千円とするもの（4,630万3千円を追加）	可決
議案第14号	令和6年度潮来市一般会計予算	予算総額139億600万円とするもの	可決
議案第15号	令和6年度潮来市国民健康保険特別会計予算	予算総額30億5,310万円とするもの	可決
議案第16号	令和6年度潮来市介護保険特別会計予算	予算総額23億5,980万円とするもの	可決
議案第17号	令和6年度潮来市後期高齢者医療特別会計予算	予算総額4億5,154万円とするもの	可決
議案第18号	令和6年度潮来市水道事業会計予算	収益的予算額7億5,783万8千円、資本的収入予算額6億1,079万円とするもの	可決
議案第19号	令和6年度潮来市工業用水道事業会計予算	収益的予算額1,647万5千円、資本的支出予算額107万8千円とするもの	可決
議案第20号	令和6年度潮来市下水道事業会計予算	収入(収益的+資本的)予算額を24億1,534万円、支出(収益的+資本的)予算額を25億6,804万2千円とするもの	可決
議案第21号 (追加議案)	潮来市税条例の一部改正について	令和6年能登半島地震に係る個人住民税の雑損控除の特例措置に係る地方税法等の一部改正に伴い、潮来市税条例の一部改正を行うもの	可決
同意第1号 (追加議案)	潮来市監査委員の選任につき同意を求めることについて	議員のうちから選任した監査委員の任期満了のため、新しい監査委員を選任したいので、地方自治法第196条第1項の規定により議会の同意を求めるもの	同意
諮問第1号 (追加議案)	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	人権擁護委員1名が任期満了を迎えるため、新任を提案するもの	適任

▼賛否が分かれた案件

○ = 賛成 × = 反対 ※16番小峰議員は、議長のため採決には加わりません。

議案	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		黒須俊行	鴛田正信	吉川利一	和田直子	佐々木徹	志村一	石田裕二	阿部慶介	兼平直紀	飯田幸弘	平田健三	箕輪昇	飯島康弘	田崎清	小沼英明	小峰進
議案第11号	可決	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	

■議案第11号 令和5年度潮来市一般会計補正予算（第9号）

議案ピックアップ

議案第2号 潮来市固定資産税の特例措置及び雇用の促進に関する条例の一部改正について

潮来市固定資産税の特例措置および雇用の促進に関する条例の一部改正

問 産業活動の活性化及び雇用機会の創出を図るための内容は？

答 事務所や工場などの新增設にともない取得した「土地・建物・償却資産」の固定資産税について、5年間分または3年間分に限り課税免除の特例措置を受けることができる。また、30歳以下の市民を新たに雇用した場合は、雇用促進奨励金として一人あたり15万円を3年度分に限り毎年度1,000万円を上限として交付する。

議案第5号 潮来市介護保険条例の一部改正について

潮来市介護保険条例の一部改正

問 新たな変更内容は？

答 今後の介護給付費の増加を見据え、1号被保険者間での所得再分配機能を強化することにより、低所得者の保険料上昇の抑制を図る。



議案第11号 令和5年度潮来市一般会計補正予算（第9号）

住宅管理費

問 住宅管理費1,180万7千円減の内容は？

答 住宅の耐震化を促進する事業で、耐震診断士の派遣、耐震診断費の助成や耐震性が低い木造住宅の耐震改修費用の一部補助を予定していたが、申請がなかったため、減額となった。



公共用地跡地利用事業

問 公共用地跡地事業947万3千円の理由は？

答 令和8年4月以降廃校が見込まれる津知小学校を利活用していくための基礎調査として、測量業務を実施する。

橋梁長寿命化修繕事業

問 橋梁長寿命化修繕事業（社総交）90,000千円の理由は？

答 香島橋（宿田園都市センターから牛堀中学校へ向かう市道（牛）2級4号線の四石谷原川に架かる橋）の地盤が軟弱であることから設計の再検討が必要となったため。



一般通告質問

一般通告質問とは、議員が市長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する方針などに質問をしたり、報告や説明を求めること。

阿部 慶介 議員 P5

- 1 ご年配の方々の移動手段が必要！デマンドタクシーについて
- 2 前川人工芝サッカー場の予約状況どうなっているか？
- 3 支給されるランドセルの色を増やすべき！
- 4 地域コミュニティ活性化事業について

志村 一 議員 P6

- 1 令和8年度の潮来一中と牛堀中の統合について
- 2 運転免許を有しない高齢者の交通手段について
- 3 潮来一の眺望を誇る権現山公園について

平田 健三 議員 P7

- 1 「空き家対策」の強化を図れ！
- 2 水道施設の管路の耐震化を急げ！
- 3 「潮来クリーンセンター」（ごみ処理場）の今後の方針は？
- 4 「定額減税・給付」はいつから？

鴫田 正信 議員 P8

- 1 大生原小学校跡地の利用について
- 2 西町区と大塚野区をつなぐ道の拡幅及び雨水対策について
- 3 国道51号の上戸の信号機から認定こども園うしぼり園、そして観音寺へ行く市道の整備について

小沼 英明 議員 P9

- 1 市内八丁目地区を中心とした地下水位の高い前川右岸について
- 2 広域ごみ処理場建設問題について
- 3 ヘルスランドさくらについて

吉川 利一 議員 P10

- 1 市の防災対策について問う
- 2 牛堀地区の今後について問う
- 3 未来の潮来市の観光について問う

黒須 俊行 議員 P11

- 1 交通・買い物弱者への取組みについて
- 2 公園等における遊具の設置状況について
- 3 地域防災の強化について

田崎 清 議員 P12

- 1 命を救う救急医療体制について
- 2 生活道路の整備について
- 3 小中学校の環境整備について
- 4 津知小学校と潮来小学校との統合について

石田 裕二 議員 P13

- 1 潮来市人口ビジョン・総合戦略について!!
- 2 企業誘致について!!
- 3 自主防災組織の取組みについて!!

和田 直子 議員 P14

- 1 認知症の家族を介護する人へのサポート体制充実を！
- 2 算数セットを学校備え付けに！
- 3 交通安全対策について
- 4 少子化の中でも、子どもたちに充実した部活動の体験を確保するために！
- 5 災害時の対応について

兼平 直紀 議員 P15

- 1 潮来保健所の移転について
- 2 旧大生原小学校跡地の利活用について
- 3 地域医療体制の構築について

飯島 康弘 議員 P16

- 1 災害に強いまちづくりについて
- 2 市民の政治参加について
- 3 中学校のあるべき姿について

数字の横に「➤」が付いていないものは、紙面の都合上掲載できませんでした。

5ページから16ページにありますQRコード（議員氏名隣）を読み取ると、映像で視聴いただけますので、ぜひご覧ください。

一般通告質問 気になるQ&A

ご年配の方々の移動手段が必要！デマンドタクシーについて

問 地域の高齢化は待ったなしで進んでいる。費用面で財政負担になるが本格的に早めに進めるべきと思うが如何か？

答 埴総務部長

ご指摘のとおり、高齢化の進む当市におきましては、買物難民の防止や高齢者福祉は、非常に重要である。ご提案のデマンドタクシー導入については、メリット・デメリットを研究している。今後の当市における公共交通の在り方全般の課題として捉え、市民の皆様によりよい地域公共交通になるよう、努力して参りたい。

前川人工芝サッカー場の予約状況どうなっているか？

問 予約の問い合わせがあった時の対応はどのようにしているか？

答 石神教育部長

通常利用は、利用希望の1か月前からお電話や窓口にて問合せをいただき、空き状況を確認後、申請書を提出しご利用いただいている。

予約しづらいという意見がある。潮来は合宿等が3か月前。他の地域でサッカー場の合宿や大会の予約は半年前から。エージェントから旅館組合に合宿などの話がある。3か月前の予約では6か月前に先に予約できる他のところに行ってしまう。お客さんには来てもらいたいが予約が取れない。予約は半年前からにしてホームページに利用の予定を載せては？

問 予約しづらいという意見がある。潮来は合宿等が3か月前。他の地域でサッカー場の合宿や大会の予約は半年前から。エージェントから旅館組合に合宿などの話がある。3か月前の予約では6か月前に先に予約できる他のところに行ってしまう。お客さんには来てもらいたいが予約が取れない。予約は半年前からにしてホームページに利用の予定を載せては？

答 吉川生涯学習課長

利用していただく皆様から、そういう予約が取りづらい、それから、もっと先の予約が取りたいというようなお話も聞いているので、いろいろなご意見を聞きながら、その予約方法を研究して参りたいと考えている。

支給されるランドセルの色を増やすべき！

問 支給されるランドセルにもジェンダーレスを取り入れて男

子は黒、女子は赤ではなく他の色を増やしては？

答 神原市民福祉部長

アンケート結果からは、現在と同様に、男児へ藍色、女児へ赤色を配色するほうがよいとの回答が46%、男女とも同じ色を配付するほうがよいとの回答が54%となった。令和6年度開催予定の子ども・子育て会議において、今後配付するランドセルの色について協議をする予定である。

地域コミュニティ活性化事業について

問 平成29年9月から始まった地域コミュニティ活性化事業は、地域を盛り上げ、区への加入者を促進しようという事業だが区民の方々からの要望はあるか？

答 埴総務部長

要望として2つから3つの区範囲で実施できないか。各地区が既に行っている事業の財源に充てることはできないのかや、補助対象経費の内容を拡充のご要望等をいただいている。

問 区に入ってもらうためのコミュニティ活性化事業で区民の方々が要望をしているのであれば、その要望に添えてあげないとの制度の意味がない。制度を拡充しては？

答 埴総務部長

今後につきましては、事業の実績やご要望等を踏まえて、事業の廃止を含めて見直しをしていく必要があるとも考えている。新たな区会への支援等も大きな課題であると認識している。引き続き区長の皆様をはじめとした方々にご意見も伺いながら、各種事業の調査研究、この補助事業の研究、いいものにしていきたくと考えている。



質問者 阿部 けいすけ 慶介



令和6年第1回定例会
議案結果一覧

議案.ピックアップ

一般質問

委員会審査

令和6年度の予算案を可決
お金の主な使い道

予算特別委員会

初議会を終えて
能登半島地震救援金議会自誌

一般通告質問 気になるQ&A

令和8年度の潮来一中と牛堀中の統合について

問 統合によって期待できる教育効果は？

答 石神教育部長

生徒数が増えることで、全学年で複数学級を編成することができ、人間関係が活性化し、友達関係の広がり、体育祭などの集団で行う行事の充実、多様な考え方に触れる機会が増える。また、部活動の選択肢も増える。学習面では、グループ学習や習熟度別学習など多様な学習の指導形態を取りやすくなり、思考力の向上にもつながる。

問 統合に向けた計画は？

答 村田学校教育課長

現状の生徒数や施設の状態等を考慮し、校地は潮来第一中学校として、統合に向け進めていくことになり、具体的には、5月から6月に学区ごとに説明会を開催していく。また、第2期潮来市学校適正化計画内の適正化の準備態勢に基づき、統合準備委員会を設置する。

再問 令和8年度の統合該当生徒の不安の払拭は？

答 村田学校教育課長

統合という環境変化は、中学

生にとって非常に重大な事と捉えている。学校とも協力しながら、生徒の不安を解消するために、相談体制の整備やスクールカウンセラーの活用など内面的なケアにも取り組んでいく。

運転免許を有しない高齢者の交通手段について

問 移動交通手段希望調査を実施し、公共交通空白地域の対策が緊急の課題では？

答 埴総務部長

企画政策課では、今年度、潮来市地域公共交通施策推進調査として、無作為に抽出された市民にアンケートやインタビューを行っている。

今回の調査業務の結果を踏まえて、運転免許を有しない高齢者の方々を含めた潮来市における公共交通の在り方について、潮来市地域公共交通活性化協議会の中で検討していく。

再問 公共交通空白地域に循環ワゴン車を導入しては？

答 循環ワゴン車の提案

・市内の公共交通空白地域を3地区程に分け循環ワゴン車を導入する。
・運転日と運転時間帯については週3日程の平日とする。

午前1便・午後1便とする。
・利用料金については、均一料金とする。
・循環ワゴン車の運転ルートは、大きな目的となる買物についてスーパーマーケットを回る。また、病院へのアクセスとなる広域路線バスの重要中継地点を回る。
・利点として、運転日と時間帯が決まっているので、利用者が利用計画を立てやすい。

答 埴総務部長

駅やバス停が一定の距離内がない地域公共交通の空白地域では、特に家用車の運転が困難な高齢者などにとっては、買物や通院などの日常生活に大きな影響があるというところは認識している。潮来市高齢者タクシー利用料金助成事業を実施しているが、タクシーと広域路線バスを結びつけての利用に関しては、路線バスの時間に合わせるのが難しいなど、利用方法に課題がある。今後、開催される潮来市地域公共交通活性化協議会でも、議員からの提案を参考にしながら進めていく。

潮来一の眺望を誇る権現山公園について

問 寿命を迎えた桜の木の伐採

と桜の木の植樹計画は？

答 常井建設部長

昨年10月、樹木医の調査を実施し、伐採と判断されたものが19本。

現在は、どのような場所にもどのような間隔で植樹すべきかなどについて、樹木医による調査を実施し、桜の木の植樹計画を作成していく。

問 権現山公園からの眺望を遮る無造作に伸びた樹木の対応は？

答 常井建設部長

昨年1月に公園からの良好な景観確保のため、展望台周辺における育ち過ぎて景観を阻害する樹木の伐採や剪定を行い、今年度は桜まつりまでに、展望台付近の西側のり面の樹木を伐採する予定である。



はじめ 一 志村

質問者



「空き家対策」の強化を図れ!

問 「改正空き家対策措置法」の今後の取り組みを伺う。

答 埴総務部長

適切な管理が行われていないことにより、放置すれば特定空き家等になるおそれのある空き家等を管理不全空き家等と位置づけ、市区町村長は、改正法に基づき管理不全空き家等の所有者等に対して、指導及び勧告ができることになった。また、勧告を受けた管理不全空き家等の敷地について、住宅用地特例から除外され、土地の固定資産税の軽減措置6分の1等の減額が受けられなくなる。

水道施設の管路の耐震化を急げ!

問 本市の耐震化率と管路の耐震化更新を伺う。

答 常井建設部長

重要給水施設管路の耐震化に

つきましては、水道事業経営戦略に基づき、全管路延長約31キロメートルのうち、耐震性の低い塩化ビニール管約10キロメートルについて、令和7年度より耐震化を行っていく計画として

答 上下水道課長

潮来市の耐震適応率については、41・6%となっている。現在の管路の更新状況といたしましては、約40年以上過ぎている老朽管をメインに耐震化工事を行っている。

「潮来クリーンセンター」(ごみ処理場)の今後の方針は?

問 長期補修計画終了(令和8年度)を見据え今後の取り組みを伺う。

答 吉川環境経済部長

令和6年度には長期補修計画の令和8年度まで残り3か月となることから、それまでに

は、近隣自治体と調整を図り、共同してごみ処理ができるよう進めていく。補修工事費については、鹿行地区において稼働開始と年間のごみの処理量が比較的近い銚田市と比較すると潮来市は、平成30年度から令和4年度の5年間の平均の補修工事費は、1トン当たり1万7,700円。銚田市は、1トン当たり1万7,100円となっている。

「定額減税・給付」はいつから?

問 令和6年6月以降の1人当たり4万円の「定額減税・給付」の内容と時期を伺う。

答 埴総務部長

定額減税は、令和6年6月から行う予定。住民税の定額減税では、納税義務者1人につき住民税1万円の減額を行う。所得税の定額減税では、納税義務者1人につき所得税3万円の減税を行い、住民税と所得税を合わせると、1人当たり計4万円の定額減税額となる。

また、定額減税し切れない人への給付の内容として、対象となるのは、1人当たりの年間納税額が、個人住民税所得割額で1万円、所得税額で3万円に満たない人で、減税し切れないと見込まれる差額を合算の上、1万円単位で切り上げにより給付されるもの。



質問者 ひらた けんぞう 平田 健三



令和6年第1回定例会
議案結果一覧

議案ピックアップ

一般質問

委員会審査

令和6年度の予算案を可決
お金の主な使い道

予算特別委員会

初議会を終えて
能登半島地震救援金議案自誌

大生原小学校跡地の利用について

問 大生原小学校の跡地の現状は？

答 埴総務部長

現在、旧大生原小学校は、体育館を指定避難所として位置づけをしている。跡地利用について公募型プロポーザルを実施してきており、現在は、文部科学省ホームページ「みんなの廃校プロジェクト」への掲載、また、文部科学省主催の廃校活用推進イベントへ参加し、廃校の周知や他自治体の事例収集を行っている。

今後活用を図るための取組を行うて参りたい。

西町区と大塚野区をつなぐ道の拡幅及び雨水対策について

問 60年以上経過している隧道の今後をどうお考えか？

答 常井建設部長

平成10年度以降、実施に向けた調査検討を数度行ってきたが多額の予算が必要であり、地権者の同意が得られず、整備の実現に至っていない。今後ますます

ます難しい状況である。隧道本体は国の管理であるため、国と研究しながら考えていきたい。

問 大塚野区の排水の現状は？

答 常井建設部長

大塚野区は3つの排水区に分かれて排水をしている。

1. 大塚野一丁目東側の約11ヘクタールは石田川經由で前川へ。
2. 大塚野一丁目西側の約4ヘクタールは国道51号下隧道經由で浅間下へ。
3. 大塚野二丁目西側の約14ヘクタールは国道51号の側溝へ。

大雨時の対応としてパトロールや土のうを常備をしている。昨今大雨による冠水事例は多数発生している。その中、市全体の排水対策を改めて検討していきたい。



国道51号隧道

国道51号の上戸の信号機から認定こども園うしぼり園、そして観音寺へ行く市道の整備について

問 国道51号線の上戸の信号機

は変則5差路となっており、信号誘導がないため非常に危険である。対応を伺う。

答 埴総務部長

うしぼり園から国道51号方面に出る場合、赤色の点滅信号であるため、一時停止後タイミングを見計らって出る状況である。信号機の設置管理者は警察署となるため、市から現在の状況を行方警察署に伝える。

問 国道51号から観音寺へ向かう市道の整備について伺う。

答 常井建設部長

平成11年と平成27年に、当時の区長、うしぼり園園長、観音寺住職、その他地域住民の方々より国道51号から、うしぼり園



ときたまさのぶ
埴 正信

質問者



の先150メートルの区間の道路拡幅の要望書を頂いている。当該道路の整備については、うしぼり園の南側を通り、当路線を横断する幅員27メートルの国道51号バイパスの整備や、土地利用の状況等を勘案しながら考えて参りたい。

一般通告質問 気になるQ&A

市内八丁目地区を 中心とした地下水位の 高い前川右岸について

問 昭和62年千葉県東方沖地震、平成23年東日本大震災で大きな被害を受けた地域である。その要因は霞ヶ浦の護岸工事の延長でシートパイルを12〜15m打ち込み経年により水位が上がり水質も悪くなったと思われる。令和元年に尋ねているが、潮来土木事務所が暗渠を設置し水位を月に一回は計測しているというが、現在は？またその水位はどうか？

答 常井建設部長
平成27年度、設置以来毎月計測をし、水位は大きな変動はない。

問 津軽河岸跡公園と出島橋の工事によってシートパイルを外し透水性のある工事は行われたのか？潮来土木事務所を確認願う。

答 常井建設部長
潮来土木事務所を確認したところ、津軽河岸については既設シートパイルの上部から河床付近までの2メートルを切断撤

去、そこへ透水性の高い階段式ブロックを用い護岸にて整備、出島橋右岸は透水性を考慮し既設シートパイルに穴を開け、暗渠排水管を設置する改修工事を2カ所実施している。

再問 市長の見解を伺う。

答 原市長
県と連携を取って出来る限りの対策を講じて参りたい。

広域ごみ処理場建設問題について

問 行方市との連携、さらには県の策定する令和41年度へ向けてどのように計画を進めていくのか？

答 吉川環境経済部長
長期補修計画末の令和8年度末までには、近隣自治体と調整を図り共同してごみ処理ができるよう進めていく。

再問 今、市長の答えられる範囲でのこの先を伺う。

答 原市長
この鹿行地区はいずれ一つのごみ処理場になる。今、行方と

潮来で新たな処理場を作る可能性は、ほぼ無い。ゴミをどこに引き取ってもらえるか。どこを枠組みしていくのか。3年以内には方向付けをしていく。



クリーンセンター

ヘルスランドさくらについて

問 ロッカーの使い勝手が悪い、直す予定は？

答 吉川環境経済部長
ロッカールームの広さの拡張には建築物の増改築が必要となり、現在のところ予定はない。

問 さくらの指定管理費が過疎

対策事業費で令和4年度、5年度と賄われているか？

答 吉川環境経済部長
令和4年度3,050万円、令和5年度3,030万円過疎対策事業債を用いている。

再問 指定管理費が過疎対策事業費で用いる事ができるのなら牛堀地域でもありハード部分の申請をして新たに機械導入する申請も出来るのでは？

答 吉川環境経済部長
機械等の備品のみの購入は対象とならない。施設を更新時に一体的に行えば対象となる。



質問者 おぬま ひであき
小沼 英明



令和6年第1回定例会
議案結果一覧

議案ピックアップ

一般質問

委員会審査

令和6年度の予算案を可決
お金の主な使い道

予算特別委員会

初議会を終えて
能登半島地震救援金議会自誌

市の防災対策について問う

問 潮来市は平成23年3月11日以後、ほかの市町村と防災姉妹都市を締結した事があるか、また、今後締結していく考えはあるか？

答 埴総務部長

防災姉妹都市としての協定は結んだことはない。東京都荒川区と災害時における相互応援に関する協定書を締結している。

牛堀地区の今後について問う

問 旧牛堀町・旧潮来町両町の合併の性質は吸収合併・対等合併どちらだったのか？

答 埴総務部長

方式は潮来町への牛堀町の編入合併である。合併前、当時の今泉和潮来町長は方式こそ編入合併であるが気持ちでは対等な合併であると述べている。

問 旧牛堀庁舎跡の跡地利用計画について、形のある成果を出してほしい。

答 埴総務部長

牛堀地区跡地利用基本計画策定に向け庁内の検討委員会を立

ち上げ、また市民ワークショップを開催し検討を行っている。市民ワークショップでの市民の意見を踏まえて計画策定に取り組んでいる。

問 牛堀での水郷潮来花火大会と権現山公園での桜まつりの存続について確認する。

答 埴総務部長

花火大会の実施については、水郷潮来花火大会実行委員会において協議、決定するものであるが、市として牛堀地域の活性化や水辺活用の観点から引き続き開催に向け取り組んでいきたい。桜まつりについても引き続き水郷潮来観光協会と連携して情報発信などに取り組んでいく。

問 牛堀地区における両まつりが絶えれば旧牛堀は大変なことになる。継続するという言葉が欲しい。

答 原市長

両イベントを継続してやっていこうという思いがある。

問 市として独自の過疎対策はあるか？

答 埴総務部長

令和4年度に潮来市過疎地域持続的発展計画を策定している。過疎債については本計画に

基づいて実施する事業の財源として発行が認められた地方債であり、市として旧牛堀町区域が有する自然や景観を生かし、事業の推進を図っていきたい。

問 過疎対策事業債の内容は？

答 埴総務部長

過疎債は、令和5年度については、企業誘致事業に470万円、ヘルスランドさくら管理事業に3,030万円。道路新設改良事業に4,500万円、都市公園遊具設置事業に670万円、かすみ市民プール管理事業に1,280万円を充当する見込みとなっている。

問 過疎対策として、牛堀旧市街地に地域おこし協力隊を10人くらい入ってもらってはどうか？

答 埴総務部長

現在潮来市には3名の隊員が在籍している。現在の隊員と協力しつつ、今後も募集を行いたい。

未来の潮来市の観光について問う

問 潮来のアヤメを日本一にするため、あやめ園の管理を民間のグループに任せてはどうか？

答 吉川環境経済部長

現在のところ民間への管理の



よしかわ 利一
吉川 利一

質問者



委託は予定していない。現在の管理体制は職員4名とシルバー人材センターへの作業委託になっている。栽培育成については有識者からの指導助言を得ており、栽培管理の情報については全国自治体と全国市町村あやめサミット連絡協議会において共有している。

問 あやめまつり、水郷花火大会の反省会はイベントが終わり次第すぐにやるべきと思うがいかがか？

答 吉川環境経済部長

反省会、総括については、あやめまつりについては実行委員会で日程等を確認していただいている。水郷花火大会については今議会終了後の3月27日を予定している。

一般通告質問 気になるQ&A

交通・買い物弱者への取組みについて

問 コミュニティバスの復活を強く望む声が多くあるが、交通・買い物弱者への対応について伺う。

答 埴総務部長

現在、2路線の広域路線バスを運行しており、市民の日常的な生活の足として病院や買物などで利用をいただいている。また、免許を持たない75歳以上の高齢者に対しては、タクシー運賃の一部を助成する高齢者タクシー利用料金助成事業を実施しており、今後も引き続き、運転免許を有しない高齢者の方々に含めた、公共交通の在り方について潮来市地域公共交通活性化協議会の中で検討をしていく。

答 榑原市民福祉部長

潮来市全体の公共交通につきましても、潮来市地域公共交通活性化協議会と連携し、取り組んでいく。

問 移動販売の拡充とデリバリーシステムの構築が必要であると考えるが、困窮者への対応について伺う。

答 榑原市民福祉部長

宅配サービスや移動販売を行っている事業者を含む13の企業、事業者と、地域見守り活動への協力に関する協定を結んでおり、高齢者、障害者、子供などが安心して暮らせる地域づくり等を目的として、移動販売による生活必需品の確保や孤独感の解消と併せて、見守りの観点からも見守りネットワークの周知を図っていく。

公園等における遊具の設置状況について

問 遊具の設置状況は？

答 常井建設部長

供用済みの都市公園は24公園、そのうち19公園に遊具を設置している。

問 遊具の安全点検状況と老朽化した遊具の更新状況は？

答 常井建設部長

職員による月に1回の安全点検。パトロールに加えて、年に1回の専門業者による定期点検を行っている。平成28年度から令和4年度までに8つの公園に遊具を設置した。今年度は権現山公園に遊具を設置する予定。

地域防災の強化について

問 避難場所及び緊急支援（冬季・夏季）などの環境整備の状況について伺う。

答 埴総務部長

エアコンや暖房器具が設置されている地区の公民館などを優先的に避難所として使用して、対応が追いつかない場合には、災害協定を締結している業者から、エアコンや暖房機材のリースなど、対応をしている。

問 村田総務課長

潮来市の備蓄品については、旧八代小学校を大元の倉庫として、その他に潮来一中、潮来二中、日の出中に、食糧品の備蓄は分散して保管してある。

問 地域防災の要である消防団の現状と課題への取組について伺う。

答 埴総務部長

現在、団員数は556名で、13分団、34部の組織として活動をしている。

主な活動は、火災をはじめ台風など、年間を通して訓練を行っている。主な訓練として、7月の水防夏季訓練、9月の消防ポンプ操法大会、11月の防災

訓練を実施している。

消防団の課題だが、少子化の進展や価値観の変化に伴い、若い世代の入団者が減少していること、また、近年の災害の多発化、激甚化に伴い、消防団に求められる役割が多様化していること。市では、令和5年4月から団員の年額報酬、出勤報酬の額を国の基準に引き上げ、消防団の処遇改善の取組を行っている。

再問 操法大会への参加は、輪番制か、交代制か。新入団員のなり手不足、高齢化による体力的限界等、消防団員の負担の軽減を図るためには？

答 村田総務課長

消防団員の負担軽減及び魅力ある消防団づくりのために、近隣の状況などいろいろな方面から研究していく。



質問者 黒須 俊行



令和6年第1回定例会

議案結果一覧

議案ピックアップ

一般質問

委員会審査

令和6年度の予算案を可決
お金の主な使い道

初議会を終えて
能登半島地震救援金議案自誌

一般通告質問 気になるQ&A

命を救う救急医療体制について

問 搬送先を伺う。
答 榊原市民福祉部長

鹿行地域内	鹿嶋市	小山記念病院
	神栖市	白十字総合病院 神栖済生会病院
鹿行地域外	土浦市	土浦協同病院
	香取市	千葉県立佐原病院
	成田市	成田赤十字病院

問 搬送時間を伺う。
答 榊原市民福祉部長

消防庁の「令和4年中の救急業務における消防本部別実施状況」によると、鹿行広域消防の救急搬送時間は、62.4分。

問 市内の医療体制の現状を伺う。
答 榊原市民福祉部長

8カ所の医療機関、かかりつけ医として役割を担っていただき重症化しないよう継続的に治療をしていただき。

問 5年前に誘致決定の病院のその後の進捗状況を伺う。
答 酒井企業立地戦略室長

物価上昇や医師確保の課題を抱えているため、移転時期は未定と伺っている。

問 成田の方の立派な病院に疾

患者をすぐ送れるような体制と
いうのはできないのか伺う。

答 榊原市民福祉部長

疾病の一次予防、介護予防を推進、かかりつけ医を持つ市民の方が自己管理能力を高め、適正な医療のかかり方を促し健康の保持並びに、増進を図っていく、こういった方向で市民の方々にご努力をいただきたい。搬送時間の短縮は大きな課題。心臓疾患、脳血管疾患であったり、致命的に陥りやすい疾患が非常に増えているので早急な搬送体制を含めて取り組んで参りたい。

生活道路の整備について

問 未舗装道路、舗装改修、街灯の設置について、優先順位はどのように決め対処しているか伺う。

答 常井建設部長

通学路や避難路などの道路の特性や緊急性、必要性、用地取得の有無、工事の施工性、事業効果の早期実現などを勘案。

問 塙総務部長

防犯灯は申請を受け付けた順番で対応、優先順位はない。ただし道路事情や危険度を考慮し設置する場合がある。

問 道路整備について伺う。

市道(潮)1級10号線
市道(潮)618号線、潮来
カントリーコース管理棟入口

常南医院先の市道(潮)801号線

問 常南医院入口と801号線Y

さんの後ろの舗装は30年経過している。左側凸凹が激しく、舗装道路といえるような状態ではない。現地確認をして早急な復旧をお願いしたい。

答 常井建設部長

市道(潮)1級10号線 来年度盛土工事を予定 水田部分の盛土に安定期間を要することから複数年かかると見込み工事完了時期は未定である。

市道(潮)618号線 地元とともに地権者に対し、工事意向について確認。

市道(潮)801号線 約30年前に舗装工事を行うため境界立ち合いを行ったが隣接地権者より同意を得られなかったためそのままである。

問 街灯で、ある議員に頼んだらなかなか進まない。違う議員に頼んだらすぐ出来た。またある議員に頼めば舗装道路がすぐ改修工事が出ると、そのようなことがあってはならないことだがいかがか。

答 塙総務部長

私の管轄は防犯灯だが、そのようなことはないと考えている。

津知小学校と潮来小学校との統合について

問 市学校適正化実施計画に基づく方針で決定とあるが、地元

PTAへの施設説明会はどのようにして行われたかを伺う。

答 石神教育部長

統合準備委員会を4回開催、内容や議事録はホームページに掲載している。施設関係部会は2回開催。教育委員会としては、学校、PTA、そして地元の皆様に対して、今後説明会の実施を行っていく。

問 統合後の小学校の跡地利用については事前の説明が重要。地元住民の意見を取り入れる説明会を行いコミュニケーションを密にするように進められないものか伺う。

答 横田教育長

コロナ禍もあり今通っている子供達の父兄等とご意見をいただくということを含めて時間を要してしまった。改善しなければならぬ点はご意見を伺いながら進めてまいりたい。



質問者 田崎 清



一般通告質問 気になるQ&A

潮来市人口ビジョン・総合戦略について!!

問 20年後には2万人を割る我が市の推計値。人口減は様々な地域課題が生じる。これからの自治体運営のあり方、9月定例会に引き続き問う。

答 原市長
将来はこれまでの自治体運営は困難になる。早急に検討する場を設ける。

問 鹿島製鉄所の1高炉休止は鹿行地域の人口減に大きく影響する。人口減を鹿行地域の課題共有し、危機感を持った鹿行を一につにする具体的な連携対応は!!

答 原市長
将来の潮来市を真剣に考えて、将来の子供たちに、この地域を残せるか、このようなことも考えて進めることが課題とと思っています。その時は議員にもご支援をいただければありがたい。

企業誘致について!!

問 須賀曲松下地区の新たな企業誘致の進展はあるか伺う。

答 酒井企業立地戦略室長
現時点で企業立地につながる進展等はない。取り組みとしてファミリーレストランやカフェなどを展開する外食産業59社を対象にアンケートを実施。また大型商業施設運営会社開発部の担当者と企業立地推進のための意見交換をおこなっている。引き続き、地元、須賀曲松下開発協議会と連携し推進に努める。



須賀曲松下地区（令和4年3月当時）

自主防災組織の取り組みについて!!

問 自主防災組織の課題を問う。

答 埴総務部長
災害発生時には自主防災組織での活動が重要である。コロナ禍の影響による地域コミュニティ活動の停滞や区加入率の低下、高齢化による担い手不足等が挙げられる。

問 能登半島地震から備えの教訓を問う。

年明けの地震発生と被災。最近の千葉県沖の頻発する地震。市民の意識、関心が高い時に、防災意識を高める取り組みをし、自主防災組織の活動支援を!!

答 埴総務部長
まず、災害が発生した場合、職員の初動時の体制が重要である。防災訓練への積極的な参加の呼びかけ、自助・共助の重要性や日頃の防災意識の高揚を図る。

能登半島地震の被災地には本市職員を派遣している。派遣職員からしっかりと被災地現場の状況等を聞き取りしてフィードバックし、市の災害対応の取り組みにつなげる。



防災訓練



質問者 **いした ゆうじ**
石田 裕二



令和6年第1回定例会
議案結果一覧

議案。ピックアップ

一般質問

委員会審査

令和6年度の予算案を可決
お金の主な使い道

予算特別委員会

初議会を終えて
能登半島地震救援金議会自誌

一般通告質問 気になるQ&A

認知症の家族を介護する人へのサポート体制充実を！

問 全国同様潮来市でも高齢化に伴って認知症高齢者は増加が見込まれる。認知症のご本人がその人らしく地域で暮らすために、家族をはじめとする身近な方のサポートが必要不可欠だが、潮来市には認知症の家族をサポートする仕組みはあるか？

答 榊原市民福祉部長

潮来市では、介護者を支援するためのプログラムとして、「いたこハートカフェ」（認知症カフェ）が提供されている。毎月第2水曜日の午後2時から3時半に、日の出地区のグループホームこころ内のカフェつぐみで開催され、認知症の家族や関係者、ケアマネジャーなどが参加し、交流や情報交換、個別相談が行われている。

問 いたこハートカフェの参加状況は？

答 下河高齢福祉課長

いたこハートカフェは、令和3年度の10月から開催され、令和3年度は本人が1人、家族が

2人、令和4年度は本人が10人、家族が8人参加した。令和5年度の2月末現在では、本人が1人参加しており、家族の参加はない。

問 参加人数が少ないように感じるが、市としてはどのぐらいの参加人数を見込んでいるのか？

答 下河高齢福祉課長

現状では参加者が少ないため、将来的にはカフェの開催を夜間や商業施設などが集まりやすい場所で行うなど、時間帯や場所を工夫したい。

特に介護者の参加が少ないため、周知方法も改善し1組でも参加者を増やし、情報交換や相談ができる場を提供したいと考えている。

算数セットを学校備え付けに！

問 潮来小学校では数年前にPTA活動を通じて、算数セットを学校が備え付けることになった。算数セットは一部の学年でしか使用されず、使い捨てになる。持続可能な社会を目指すSDGsの観点や保護者の負担軽減の観点から見て、時代に合

わなくなっている。市内の小学校で、潮来小学校のように算数セットを学校が備え付けているところはどの程度あるのか？

答 石神教育部長

現在は潮来小学校のみ。

問 算数セットなど、短期間の使用でかつ衛生上問題がないと判断されるものについて、学校が備え付けることを推進していただきたいが、市の考えは？

答 石神教育部長

潮来小学校では、PTA活動において、役員の皆様が使わなくなった算数セットを再利用するため、クリーニングや補充を行う活動が行われている。有益な活動だが、他の学校でも同様の取り組みを行う場合、PTAや教職員の負担が増加する可能性もあるため、学校やPTAと相談しながら研究を進めていく。

答 原市長

良い取組なので、できれば全部の小学校に同じようにできるようにしていきたい。先生方やPTAの方々などのご意見をしっかりと聞いた上で、やれる小学校はやっていただく。

少子化の中でも、子どもたちに充実した部活動の体験を確保するために！

問 中学校部活動に合同部活動や拠点校方式を取り入れてはどうか？

答 石神教育部長

潮来市では現在、月1回以上の休日合同部活動を目指しているが、日程調整や保護者の送迎などの理由で吹奏楽部以外では実施できていない。拠点校方式については運営事務局設置の負担等の問題があり、部活動の地域移行検討委員会の中で今後の部活動の在り方を研究していく方針。地域移行に関しては、ポータル部が先行して活動しており、これをモデルケースとして充実させ、地域移行を推進したい。



和田直子

質問者



潮来保健所の移転について

問 市内の活性化に資する県施設を市内に留める方策について伺う。

答 埴総務部長

現保健所が老朽化、浸水想定区域にあることから「移転代替」の方針が示された。市内にある廃校、統合が予定される学校施設、公共施設跡地など県の意向に沿う場所を提案し、協議をしてきた。

問 移転先、そこに至るまでの経緯について伺う。

答 河瀬企画政策課長

浸水想定区域外で保健所移転が可能な市内公共施設等の教示の協力依頼を受け、令和3年度から旧八代小学校、旧大生原小学校、旧牛堀町民プール跡地などを提案、県職員による現地視察を行ってきた。令和5年度にも改めて前述施設を提案し、さらに統合予定の津知小学校などを提案、現地視察を行った。移転先として、津知小学校跡地が適地であり、希望するとの見解をいただいた。

問 見解が出る前、後にも移転先について市の要望を何度も伝えたが県の決定は変わらなかったということか？

答 河瀬企画政策課長

そのとおりである。

旧大生原小学校跡地の活用について

問 公募型プロポーザルで優先交渉権者と選定されていた事業者が事業を取り下げたとの報告を受けた。その後、利活用に向けた進捗について伺う。

答 河瀬企画政策課長

利活用に向け文部科学省ホームページ「みんなの廃校プロジェクト」への掲載、文部科学省主催の廃校活用推進イベントに参加。現在4事業者（教育事業や福祉事業、サービス事業等）から問合せがあり、うち2事業者は、現地の視察、案内をしている。

地域医療体制の構築について

問 市内には入院できる医療機関はないため、補助金をだして

鹿嶋市、神栖市と連携し、鹿行南部地域として救急医療体制を構築している。補助金のメリットは？

答 杉山かずみ保健福祉センター長

救急で搬送される方の受皿を確保するという大きなメリットがある。

問 鹿行以外の県内、千葉県側の医療機関に対して補助金を検討しては？

答 神原市民福祉部長

水戸や土浦医療圏、千葉県香取海匝医療圏を含めた地域医療構想調整会議で協議をする必要があり、潮来保健所と連携し、緊急医療体制の広域的な対応について調査研究を進めていく。

答 原市長

構想会議の中で、千葉県側の医療機関等は前向きに考えていただいている。

県の医療構想会議でするので、茨城県と千葉県で話し合いをしていかないと、なかなか前に進まない。しっかりと県に働きかけをしていく。

問 地域医療体制確保のために、潮来市は今後どのような取組を進めていくのか伺う。

答 酒井企画立地戦略室長

令和6年度より特定医療機関誘致助成事業に取り組んでまいりたい。本事業は、市内へ診療所を新たに開設する医療機関等に対し、開設に係る費用の一部を助成及び貸与することによって、地域医療体制の構築を推進することを目的としている。本事業における助成及び貸与の対象者は、小児科、産婦人科、循環器科、こちらを専門に診療する医療機関等であることや、市内で10年以上開業する見込みがあることなどを要件としている。



かねひら 兼平 質問者
なおき 直紀



令和6年第1回定例会
議案結果一覧

議案。ピックアップ

一般質問

委員会審査

令和6年度の予算案を可決
お金の主な使い道

予算特別委員会

初議会を終えて
能登半島地震救援金議案自誌

一般通告質問 気になるQ&A

災害に強いまちづくりについて

問 市の考える災害対策とは？

答 埴総務部長

自助共助公助の考えを基本とし、これまでの被災経験を活かした防災訓練や防災意識の高揚に努めていく。

問 市の行政機能がダメージを負うほどの大規模災害を想定した対策は？

答 埴総務部長

県、近隣自治体をはじめ災害協定を結んでいる自治体、民間企業、自衛隊等に対して職員派遣要請を行い、必要な人員確保を行う。

問 能登半島地震における潮来市としての支援は？

答 埴総務部長

被災地が求める人的支援を行った。具体的には避難所運営や罹災証明受付、被災認定調査の経験のある職員を派遣した。

問 市長の考える防災力強化とは？

答 原市長

公助においてはこれまでの被災

災経験を今後活かすこと、さらには自助共助の部分が重要になってくる。防災教育に注力していく。

市民の政治参加について

問 将来を見据え市民の政治参加「人財育成」「人材確保」が必要である。最たるもののひとつが「選挙」であるが

昨今の投票率の低下をどう捉えているか？

答 埴総務部長

選挙は市民が政治参加し主権者と

治参加し主権者と

投票率の推移

投票率の推移

市長選		市議選	
令和5年	58.22%	令和6年	62.26%
令和元年	66.03%	令和2年	66.30%
平成27年	71.84%	平成28年	71.34%

令和6年市議選年代別投票率

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
43.91%	34.12%	45.25%	56.10%	65.38%	75.36%	79.34%	65.87%	32.82%

してその意思を反映させる最も重要な機会と捉えている。より一層関心の持てる取組を検討していく。

問 主権者教育については？

答 横田教育長

子どもたちが自分のままと主体的に参加する態度を養える教育の充実が求められている。学習指導要領に基づき社会科や特別活動等において政治やまちづくりへの関心を高め、理解を深めていきたい。

中学校のあるべき姿について

問 これまでの経緯は？

答 石神教育部長

平成30年度に学校適正化計画が策定し、令和6年度に1校化を目指す案を示したが、コロナ禍の影響、想定以上の児童生徒数の減少等を踏まえ計画の見直しを行った。

問 今後の進め方は？

答 石神教育部長

段階的に1校化を進めていく。まず、令和8年度に牛堀中



いいじま やすひろ
飯島 康弘

質問者



問 現場(児童生徒、先生、保護者)が困惑しないよう、ハッキリとブレずに示していただきたい。子どもたちの教育環境づくりをどう考えているか？

答 横田教育長

「子どもたちは未来への贈り物」であると考え、今の大人たちが頑張りねば、次世代の子どもたちは育たない。これを肝に銘じ、学校を取り巻く環境の変化、課題に取組み、これからの社会を生き抜くための必要な「生きる力」を育む教育環境、新たな学校づくりの整備に尽力していく。

委員会審査

March

15

教育福祉経済委員会

付託された9件の議案について審査しました。



主な質疑

議案第8号 潮来市ペット霊園の設置の許可等に関する条例の制定について

問 ペット霊園を設置する際は、どのような手続きとなるのか？

答 許可制となるため、潮来市に申請をだしていただき、本条例と照らし合わせて、問題がなければ、検査済証を発行し、設置される。

所管に関する質問

問 給食センターの老朽化について、現状と今後の対応は？

答 教育振興基本計画に沿って、改修を進めながら、施設の老朽化に対応している。今後については、様々な手法がある中で、潮来市にとってどのような形がいいのか検討していきたい。

March

15

総務建設委員会

付託された5件の議案について審査しました。



主な質疑

議案第11号 令和5年度潮来市一般会計補正予算（第7号）〔所管科目〕

総務費 企画費 $\Delta 3,194$ 万2千円

問 交付金が不採択となったことによる減額補正だが、今後の事業の方針は？

答 水上スポーツの拠点について、関係団体の方々に意見を聴き、日本一の水路のまち基本計画に沿って、市の単独で行うか、国の財源を獲得するか見極めていきたい。

所管に関する質問

問 潮来市内の石綿管は、どれくらい残っているのか？

答 毎年、2~3km更新しており、現在は、約1.4km残っている。

委員会での結果を議会最終日に各委員長が報告しました

令和6年第1回定例会
議案結果一覧

議案ピックアップ

一般質問

委員会審査

令和6年度の予算案を可決
お金の主な使い道

予算特別委員会

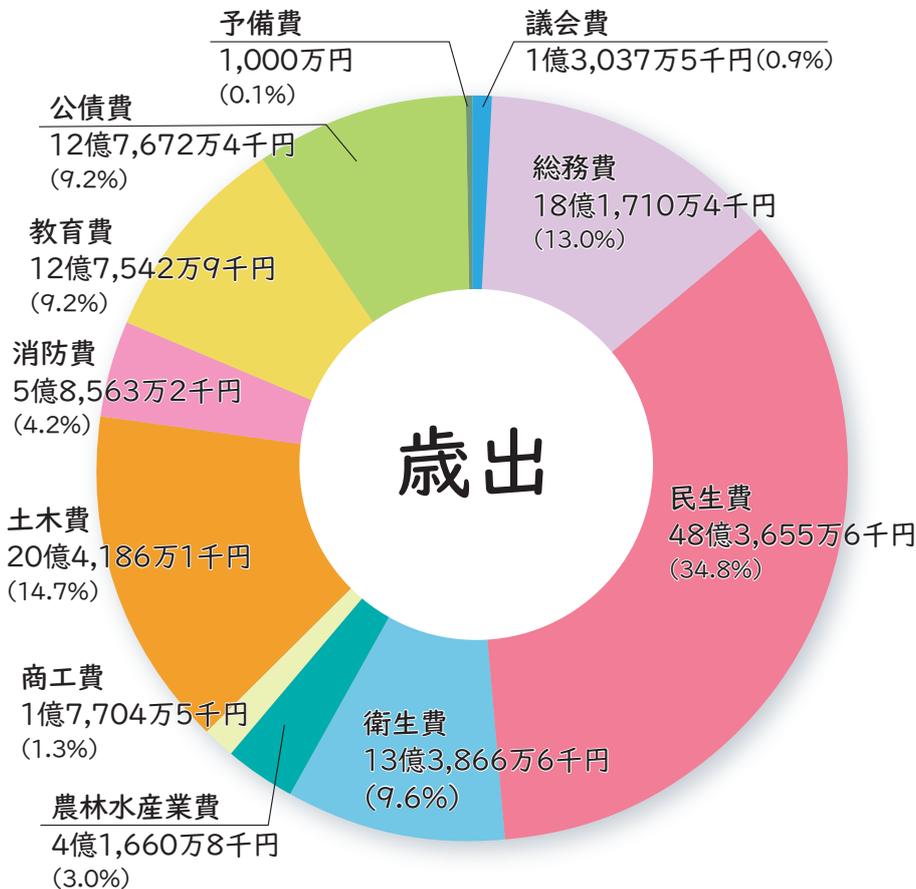
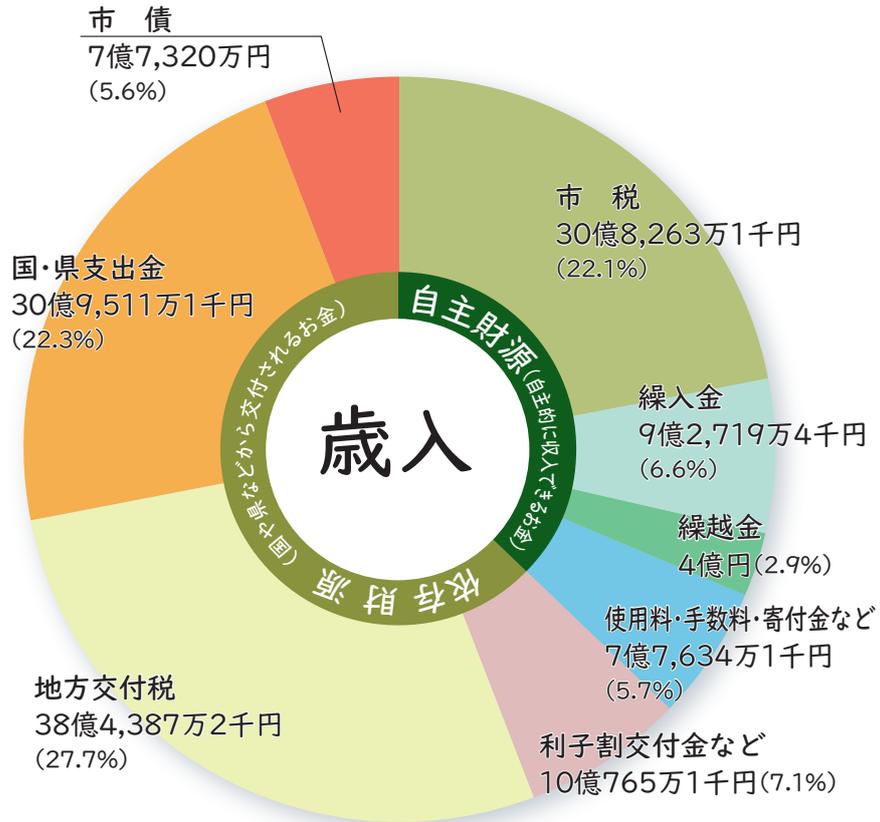
初議会を終えて
能登半島地震救援金議会自誌

当初予算 一般会計 139億600万円

令和6年度の予算案を可決しました

用語の解説 (一部)

- 市税…市民税・固定資産税・軽自動車税など
- 地方交付税…市の財政力に応じて、国からもらえる自由に使えるお金
- 市債…国や銀行等から借りるお金
- 国・県支出金…国や県からもらえるお金



用語の解説 (一部)

- 民生費…保育や児童・高齢福祉など
- 総務費…企画委託・広報・選挙・システム維持など
- 土木費…道路や河川の維持管理など
- 衛生費…保健・ゴミなどの公衆衛生
- 教育費…学校・文化施設の維持管理や給食など

特定医療機関誘致助成事業

9,000万円

市内に新たな診療所を開設する医療機関等（小児科、産婦人科、循環器科）に対し、その費用の一部を助成及び貸与することにより、地域における医療体制の構築を推進するとともに、市民の健康及び福祉の増進を図ります。



新年度の

お金の

主な使い道

令和6年度も様々な事業が行われます。
その一部を紹介します。

前川運動公園整備事業

5億5,016万7千円

前川運動公園内に人工芝サッカー場を増設し、サッカーによるスポーツ振興及びスポーツツーリズムの推進を図ります。



潮来市DX推進事業

1,688万7千円

市民のそれぞれのライフスタイルに合わせ、市役所の開庁時間以外でも住民等からの環境、観光、健康等に関する問合せに対応できるよう、24時間365日いつでも問合せができるAI電話を導入します。また、AI-OCR、RPA、ビジネスチャット、文字起こしツールなどを導入し、市民サービスの向上と業務効率化を図ります。



塵芥処理事業

1億1,324万5千円

買い物袋としても利用しやすい指定可燃ごみ袋の採用により、プラスチックごみ削減に繋げるとともに、他者からの援助を受けられず集積所までのごみ出しが困難な高齢者や障がい者世帯等の生活ごみを個別収集することにより、在宅でも生活維持の支援に取り組みます。



観光事業

486万3千円

観光資源であり、代替性のない潮来市特有のろ舟文化を継承していくため、地元の大工と連携し、船大工の人材育成プロジェクトに取り組み、ろ舟の新造を目指します。



令和6年第1回定例会
議案結果一覧

議案ピックアップ

一般質問

委員会審査

令和6年度の予算案を可決
お金の主な使い道

予算特別委員会

初議会を終えて
能登半島地震救援金議会自誌

審 査

6年度予算を審査しました。

3月18日・19日・21日の3日間で予算特別委員会が開催されました。

本委員会に付託された議案7件を総務部、建設部、教育委員会、市民福祉部、環境経済部の部門ごとに審査しました。

多方面にわたる質疑があり、その内容の一部を紹介します。

予 算 特 別 委 員 会

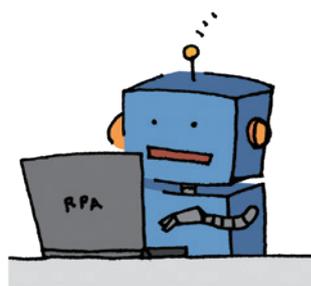
総 務 部

RPA導入支援業務委託

665万1千円

問 事業内容は？

答 RPA（ロボティクスプロセスオートメーション）は、パソコンで行っている事務作業を自動化できるシステム。マウス操作やキーボード入力などの操作手順を記録し、それを高速で正確に実行できる。年間約1840時間の短縮を見込んでおり、市民サービスの向上に向け、事務の時間短縮を図っていききたい。

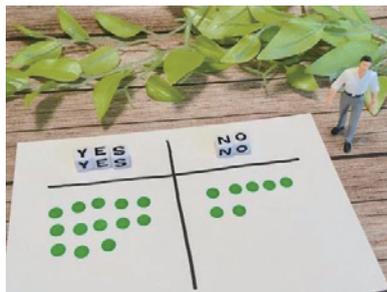


調査業務委託

880万1千円

問 業務の内容は

答 令和7年度から令和8年度開通予定の東関東自動車道水戸線の整備を契機として、新たに新設される予定の麻生IC（仮称）周辺の産業用地創出を目指すための業務委託費。業務内容は、地権者の意向調査や開発手法の選定等の調査を予定している。



建 設 部

前川運動公園設備工事

5億5,000万円

問 一括発注か、それとも分離発注か？

答 令和4年4月にオープンした人工芝サッカー場の東側に、同規模のサッカー場を増設する。発注については、補助事業の採択など確認をしなければならぬため、今後検討していく。



道路維持費報償費

200万円

問 どういった内容か？

答 各地区において道路や都市公園の除草作業ボランティア活動を進めていただいている。参加された方1人当500円（上限2万円）を支給する。物価高騰などを踏まえ、令和6年度から草刈り機の燃料費として1台当千円（上限5千円）を追加支給する。



教育委員会

体育館改修工事実施設計業務委託 1,664万3千円

問 大規模な改修を予定しているのか？

答 主なもので、潮来小学校の体育館の空調設備や外装の整備、屋根等の修繕がある。他に内装やステージ周辺、扉等の補修や館内の清掃を予定している。



運動部活動外部指導員 181万3千円

問 昨年度4名だったが2名になった理由と配置先は？

答 各学校から要望を伺い、その上で2名の予算計上となった。配置先は、日の出中学校ボート部と牛堀中学校の音楽指導。



市民福祉部

歩道設置工事 157万3千円

問 設置場所と設置の理由は？

答 延方学童クラブへ歩道を設置。現在、延方学童クラブの園庭は、延方小学校の共有駐車場であるが、児童が駐車場を横切る危険性があるため、歩道の設置工事を行う。



保育補助者雇用強化事業補助金 1,862万4千円

問 補助金の内容は？

答 保育士の負担を軽減し、離職防止を図ることを目的として、保育士の雇用管理改善や労働環境改善に積極的に取り組んでいる保育事業者に対し、保育士資格を持たない保育補助者の雇い上げに必要な費用を支援する。



環境経済部

農林水産費 集約化奨励金 300万円

問 新規奨励金の内容は？

答 農地中間管理機構からの転貸または機構を投じた農作業受託により、農地の集約化に取り組む地域を支援するもの。農地面積に占める面積割合が一定以上増加した場合に補助が対象となるもの。



水郷潮来花火大会補助金 436万5千円

問 昨年度よりも減額された理由は？

答 補助金の全体的な見直しがされているため、減額となっているが、引き続き、皆様からのご協賛と地域の方々のご理解ご協力をいただきながら、綺麗な花火を打ち上げていきたいと考えている。今後、実行委員会に諮って方向性を決めていく。



令和6年第1回定例会
議案結果一覧

議案ピックアップ

一般質問

委員会審査

令和6年度の予算案を可決
お金の主な使い道

予算特別委員会

初議会を終えて
能登半島地震救援金議会自誌

初議会を終えて

当選後、初めての議会となった鴫田議員・吉川議員・黒須議員の3名にお話を伺いました。



■座談会の様子（左から鴫田議員・吉川議員・黒須議員）



初議会の感想は？

- 鴫田議員
議会も議会での発言も初めてだった。
市民が生活している中で不自由していることを議会で伝えるが、自分の質問内容と市側の受け取りにズレがないか、きちんと伝わっているのか疑問に感じた。
- 吉川議員
元市職員で執行部側の経験はあるが、議員の立場となると全く別。
執行部側の立場で見えなかったことが、市民の目線で捉えることができる。
市民の意見を聞いて、伝え、実行し、行政に反映できるようにしていきたい。
- 黒須議員
市民の代表として臨んだが、緊張した。はじまってみると緊張はなくなったが、常に市民の代表であるので、使命感を持って責任を全うしていきたい。



今後の抱負は？

- 鴫田議員
潮来市全体を見回して、改善すべきことがあれば率先して議会で提案し、いかしていきたい。
- 吉川議員
議員の勉強会を開催したい。情報共有をしていき、執行部と議員の垣根を越えて、一緒になって潮来市をよりよくするため尽力していく。
- 黒須議員
市民が希望を持って住めるまちづくりをしていく。
過疎化が進む中ではあるが、助け合い、支え合えるまちづくりのため、市民一人一人の声を背負って議会に反映させていく。



能登半島地震の被災者支援のため救援金を寄託

この度、石川県能登地方を震源とする令和6年能登半島地震で亡くなられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。また、被災者の救済と被災地の復興支援のため尽力されている方々に深く敬意を表します。皆さまの安全と、一刻も早い復興をお祈り申し上げます。

潮来市議会では、全員協議会で箕輪 昇 議長（改選前）が復興支援のための救援金を議員全員に呼びかけ、令和6年1月31日、救援金8万円を茨城新聞文化福祉事業団に寄託しました。



左から箕輪 昇 議長、小峰 進 副議長（改選前）

議会日誌

▼1月

4日	仕事始め式	議 長
7日	二十歳のつどい	
8日	出初式	
13日	賀詞交歓会	
17日	霞ヶ浦問題協議会50周年記念式典	議 長
19日	県市議会議長会定例会	議 長

▼2月

7日	県東市議会議長会研修会	議 長
8日	全国市議会議長会第116回評議員会	
9日	潮来市農業再生協議会	
10日	鹿島アントラーズキックオフパーティー	
15日	令和6年第1回臨時会	
20日	議会運営委員会	関係議員
21日	総務建設委員会協議会	関係議員
22日	教育福祉委員会協議会	関係議員
24日	牛堀公民館まつり	
27日	予算内示会 全員協議会	
28日	議会運営委員会	関係議員

▼3月

3日	あやめ園整備事業	
5日	令和6年第1回定例会開会	
7日	第12回春季グラウンドゴルフ大会	議 長
11日	一般通告質問 市内中学校卒業式	
12日	一般通告質問	
13日	一般通告質問	
14日	質疑・委員会付託 全員協議会	
15日	総務建設委員会	関係議員
	教育福祉経済委員会	関係議員
18日	予算特別委員会（総務部・建設部）	関係議員
19日	予算特別委員会（教育部）	関係議員
21日	予算特別委員会 市内小学校卒業式 （市民福祉部・環境経済部）	関係議員
25日	令和6年第1回定例会閉会	

令和6年第1回定例会
議案結果一覧

議案ピックアップ

一般質問

委員会審査

令和6年度の予算案を可決
お金の主な使い道

予算特別委員会

初議会を終えて
能登半島地震救援金議会誌

